

みんなの 広報

「みんなの広報」は市民の皆さんから投稿いただいた情報を掲載しています。掲載している情報は行政情報ではありませんので、不明な点などは各問い合わせ先に連絡してください。

また、投稿は随時募集しています。
詳細は市ホームページを確認してください。

▶問い合わせ
☎秘書課 ☎0287(62)7109



3月12日(土)

大切な人を失ったあなたへ

大切な人を失った遺族が集い、気持ちを分かち合い、新たな一歩を踏み出すための会を開催します。

▶とき 3月12日(土)

- ①分かち合いの会 in 那須 午後2時～4時
- ②りんどう(自死遺族部会) 午後1時30分～3時30分
- ③カーネーションの会(流産・死産体験者部会) 午前10時～正午
- ▶ところ 那須看護専門学校(前弥六54-1)
- ▶持ち物 故人の思い出の品物や写真

▶会費 200円 ※申し込み不要。

- ▶問い合わせ
- ①分かち合いの会 in 那須③カーネーションの会(仲山) ☎080(9541)4918
- ②りんどう(矢野目) ☎0287(37)0800

随時募集

親子で楽しむリトミック♪会員募集

ピアノの音楽に合わせてリズム遊びを行うリトミックを通して、親子で楽しみながら豊かな感性や想像力を育みます。

- ▶とき 毎月第1・3金曜 午前10時30分～11時30分
- ▶ところ 西那須野公民館 多目的ホール
- ▶対象 0～3歳(就園前の幼児)
- ▶参加費 2,000円/月(体験レッスン 1回1,000円)
- ▶定員 無し
- ▶申込方法 メールで申し込み
- ▶申し込み・問い合わせ ハグハグキッズリトミック 鈴木 彩香 ☎ayaapy55@yahoo.co.jp

第2・4金曜

司法書士による無料法律相談会

公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートとちぎ支部による相談会です。成年後見、相続、遺言に関する不安や問題を抱えている人は、相談してください。

- ▶とき 毎月第2・4金曜 午後2時～4時30分
- ▶ところ 栃木県司法書士会館(宇都宮市幸町1番4号)
- ▶相談方法 面談(予約制)
- ▶参加費 無料
- ▶定員 1回4組
- ▶申込方法 月～金曜の午前9時～午後5時の間に電話で申し込み
- ▶申し込み・問い合わせ リーガルサポートとちぎ支部 ☎028(632)9420

ミニ自治会だより

「ミニ自治会だより」では、市内自治会やその活動を紹介しします。

▶問い合わせ ☎市民協働推進課 ☎0287(62)7151

車椅子を使っの防災訓練(南郷屋自治会)

新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せていた11月21日に、防災訓練を実施しました。50人以上の会員が参加し、防災関連工具の勉強会や土のう作り体験のほか、車椅子による避難支援の演習、ダンボールベッドの組み立てなどを行いました。これらの経験を、災害が起きた時に生かしたいと思います。

これからも、私たち住民が「南郷屋に住んで良かった」と思えるような住み良い“まちづくり”に取り組んでいきたいと考えています。

南郷屋自治会 会長 若松 俊嶺



車椅子を使った訓練の様子

ちっちゃな自然 み~つけた



バックナンバーはこちら▲



アジアイトトンボ 撮影日:2016.9.12 撮影場所:宇都野

自然を愛そう那須塩原

春の訪れを告げるトンボ ～アジアイトトンボ～

トンボというと、オニヤンマが飛ぶ夏や、赤とんぼが見られる秋をイメージする人も多いと思いますが、トンボの季節は春の訪れとともに始まります。3月中旬までは成虫で冬を越すオツネイトンボの仲間しか見られませんが、4月になるとアジアイトトンボやクロイトトンボ、シオヤトンボ、コサナエなどが次々と羽化を始め、5月の終わりには春に見られるトンボのほとんどが出そろいます。

写真のアジアイトトンボはわずか3センチメートルほどで、イトトンボ類の中でもひと際小さく、かわいらしい姿をしています。水草の生えている池や湿地で、葉の間を縫うようにスイスイと飛び交います。 じゅんじ

MADE in なすしおばらを 味わおう



～うど編～

▶問い合わせ ☎農務畜産課 ☎0287(62)7147

本市を含むJA那須管内はうどの生産が全国トップクラス。「那須の春香うど」というブランドうどは、品質面でも高い評価を得ています。

「那須の春香うど」ってこんなうど

ハウスの中で遮光しながら一部緑化させる「山うど」と、光を当てずに白く長く育てる「軟化うど」があります。「山うど」の方が香りが強く、うど本来の独特の風味を味わうことができ、一方「軟化うど」は、シャキシャキとした歯ごたえを味わえます。「那須の春香うど」は特殊な方法で栽培しているため、あくがほとんどなく、生で食べられるのが大きな特徴です。

「那須の春香うど」はいつ食べられる?

早いものは12月から市場に出荷されます。最盛期は1～4月です。うどの栽培は、お米の作業と時期をずらせること、また冬場の仕事に適していることから、本市でも積極的に栽培されています。



1 収穫間近の「山うど」。もみ殻の中からニョキニョキと顔を出します



2 お父さんの武雄さんと二人三脚で仕事をしており、仕事はストレスフリーとのこと!

より詳しい情報は市ホームページで紹介しています。併せて見てください。

